



# 美豆だより

特別号

令和3年8月吉日  
京都市立美豆小学校  
校長 前田 恵美



2学期がスタートし、学校には元気な子どもたちの声が戻ってまいりました。日頃は本校教育活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。お忙しい中、先日は学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。このアンケートは、子どもたちや保護者、地域の方々の一人一人の声を大切にし、学校・保護者・地域が一体となった取り組みを進めていくために活用させていただきます。子どもたちの学校生活をよりよいものにすることをめざし、実施しています。アンケート結果や各種学校評価指標に基づく自己評価、前期学校評価をご報告します。

## ☆令和3年度前期学校評価☆

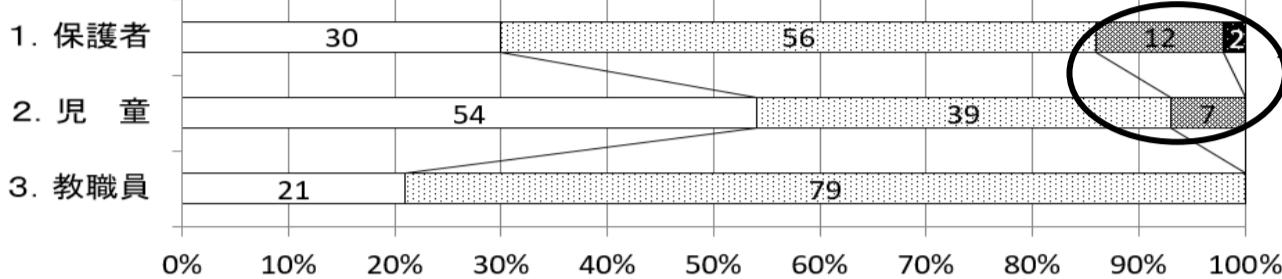
□ そう思う

■ 大体そう思う

■ あまりそう思わない

■ そう思わない

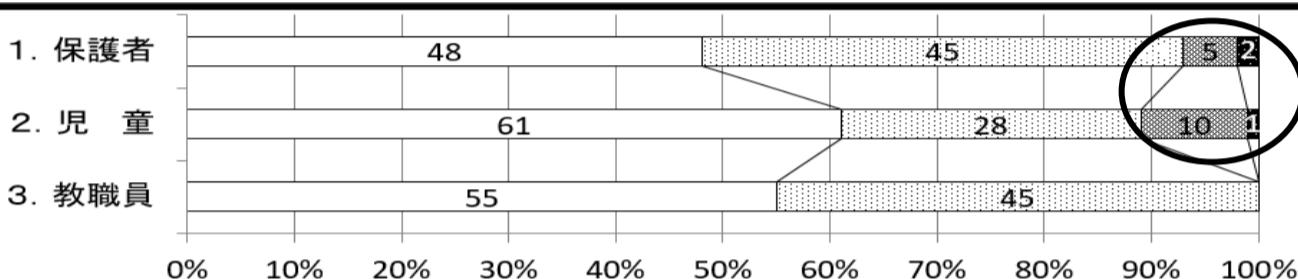
- 1 保護者 子どもは確かな学力を身に付けている  
児童 授業はよくわかる  
教職員 子どもたちに確かな学力が身につくように指導している



学力に関する指導は、学校の役割の中で最も大切なことの一つと考えています。全ての子どもたちにわかる授業を進めていきます。

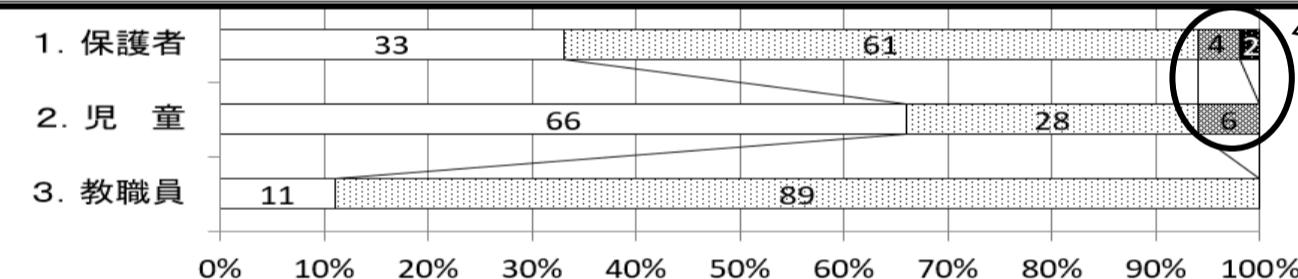
2学期からは高学年において、教科担任制を取り入れます。子どもたちの学力向上に向けて、しっかりと取り組んでまいります。

- 2 保護者 子どもは楽しく学校に通っている  
児童 今 学校は楽しい  
教職員 子どもたちが学校で楽しく過ごせるように状況把握に努めている



8割以上の子どもが「学校は楽しい」と感じて通学していますが、1割程度の子どもはそうではないと感じています。すべての教職員で子どもに寄り添い、見守り、支えていくことをより一層意識し、全ての子どもたちにとって楽しい学校づくりを進めてまいります。

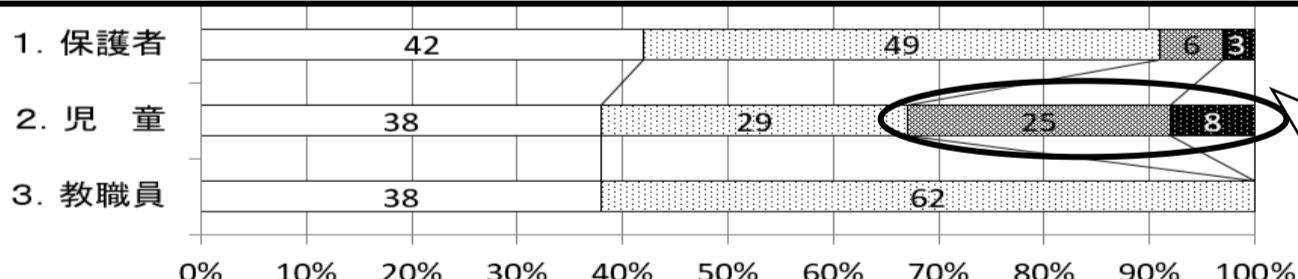
- 3 保護者 授業はわかりやすく工夫されている  
児童 先生は丁寧に教えてくれる  
教職員 教材研究に努め わかりやすい授業を工夫している



1の学力に関する項目同様、全ての子どもたちにわかる、学びに対する意欲が向上するような授業づくりを進めてまいります。

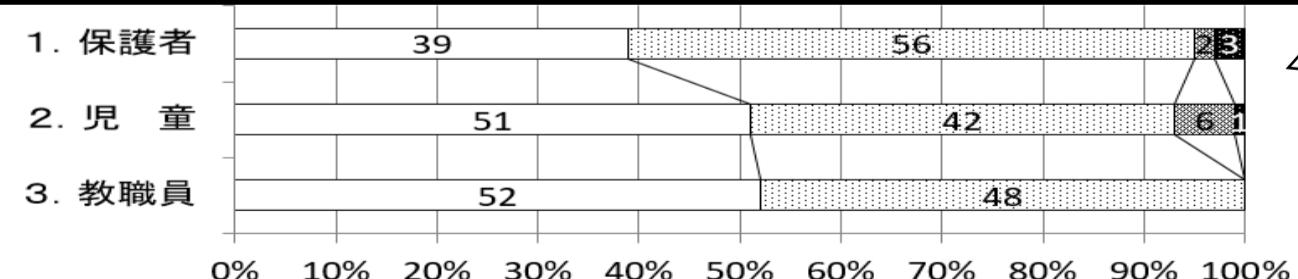
まずは子どもの困りをしっかりと見取り、それに応じた手立てを具体的に盛り込んだ授業準備を進めます。また、一人一台配分されている学習用コンピューターを効果的に取り入れた授業づくりにも積極的に取り組んでまいります。

- 4 保護者 教職員は子どもの思いを受け止め 丁寧な対応をしている  
児童 困ったことがあれば 先生に相談している  
教職員 教材研究に努め わかりやすい授業を工夫している



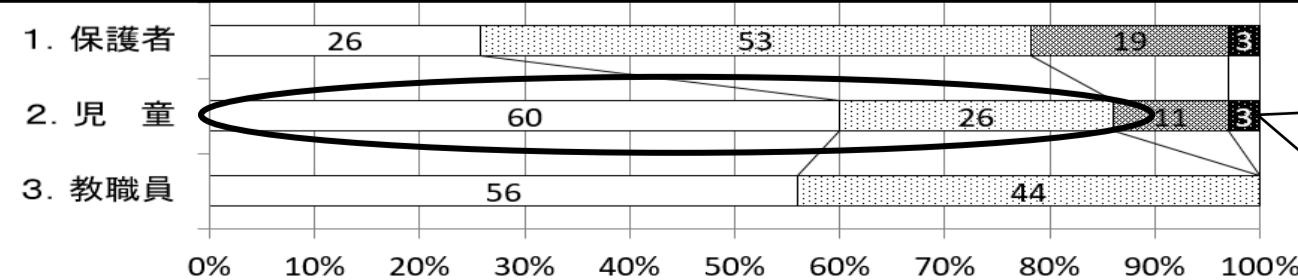
高学年の子どもを中心に、先生への相談に対して消極的な様子が見られました。例年高学年になると同じような状況が見られます。思春期に差掛かり、子どもたちの発達に伴うこともあるかと思いますが、いつもこのような状態だからと見過ごすのではなく、全ての教職員で子どもに寄り添える体制を組んでいきたいと思います。

- 5 保護者 学校は人権を大切にした学級づくりをすすめている  
児童 友達や周りの人のことを考えて 優しくすることができる  
教職員 子どもたちに人権を大切にする態度が身に付くように指導している



美豆小学校では、人権とは【一人一人が大切にされ、一人一人が大切にされていると感じることができます】だと考えています。このような取組や指導を、今後もあらゆる教育活動の場面で継続してまいります。

- 6 保護者 学校はこどもが家庭で進んで本を読むように取組を進めている  
児童 自分から進んで本を読んでいる  
教職員 子どもたちが進んで本を読むように取組を進めている



昨年度に比べて、「本をよく読む」という子どもたちが増えてきました。(昨年度後期に比べて、1割程度増えています。) 読書は多くの力を育みます。今後も、学校・家庭が連携して読書環境を整えていく取組を進めていきたいと思います。

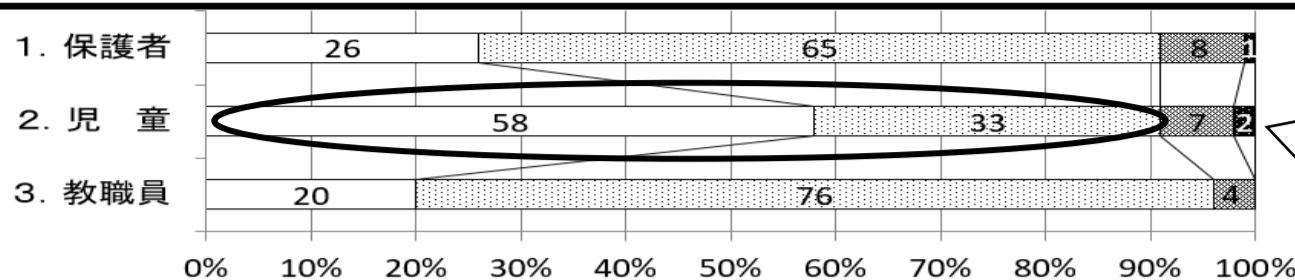
そう思う

大体そう思う

あまりそう思わない

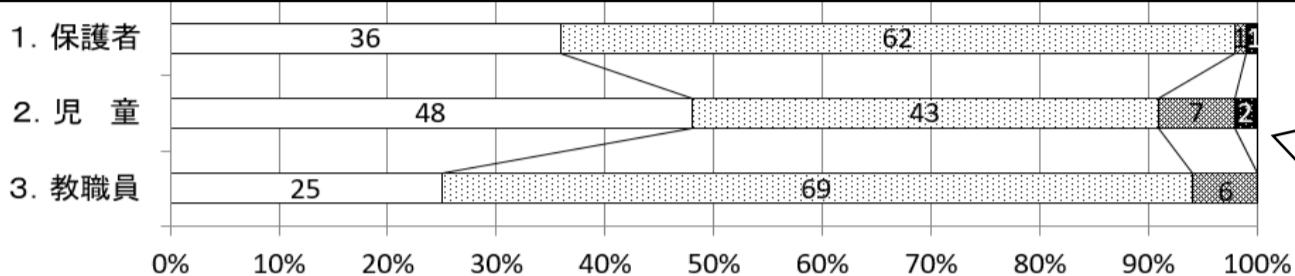
そう思わない

- 7 保護者 学校は子どもが家庭で学習に取り組めるような働きかけをしている  
児童 家で宿題など 進んで学習している  
教職員 子どもたちにあった課題を与え 家庭学習の定着を図る取組を進めている



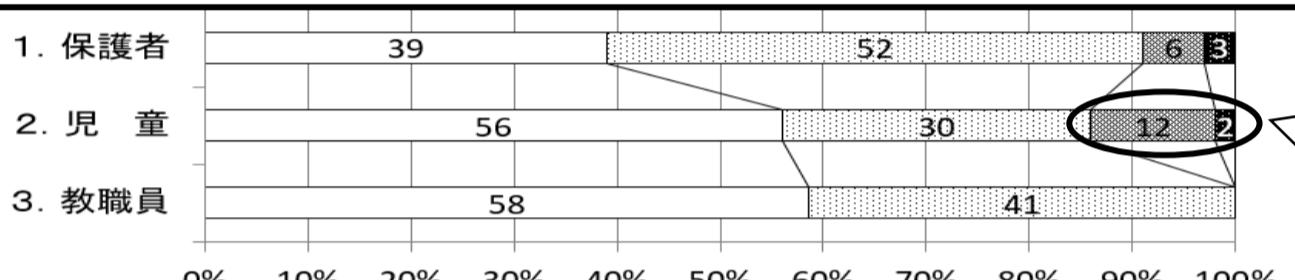
読書項目同様、昨年度に比べて子どもたちの肯定的な意見が増えています。学校では、一人一人の子どもたちが家に帰ったとき、自分の力で取り組める課題の設定も意識するようにしています。学校と家庭の連携も深めていきたいと思います。

- 8 保護者 学校は子どもに学校のきまりや社会のルール・マナーを守るように働きかけている  
児童 学校や学級のルールを守っている  
教職員 子どもたちに学校・学級のルールや時間を守って生活できるように指導している



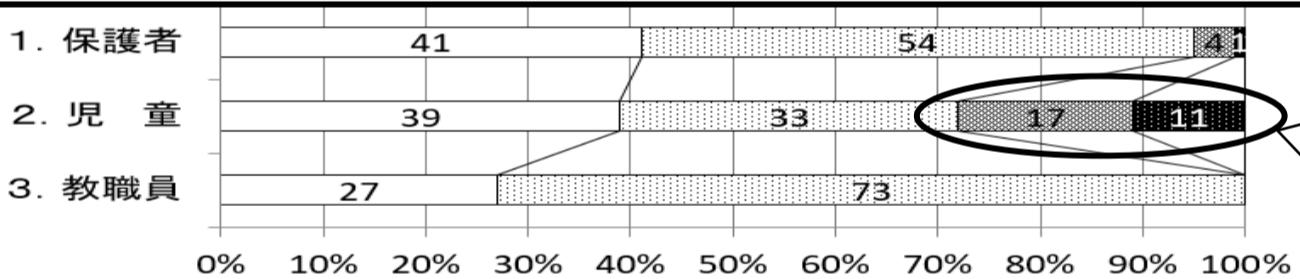
5の人権に関する指導同様、規範意識の高まりは、自分自身と周りの人も、一人一人を大切にする取組に繋がっていると考えています。大人も子どもも、ルールやマナーは誰もが気持ちよく過ごせるためのものであることを伝え広めていきたいと思います。

- 9 保護者 学校は子どもにあいさつするように働きかけている  
児童 自分から進んであいさつしている  
教職員 あいさつすることの大切さを指導し 実践できるよう取り組んでいる



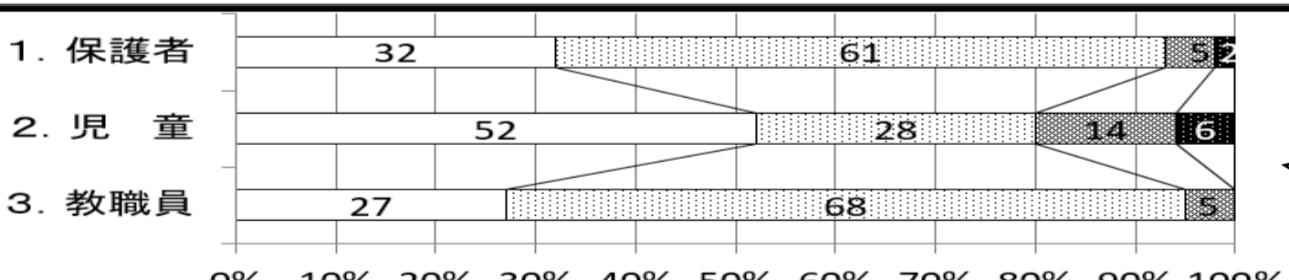
【あいさつ】に関する取組は、美豆小学校だけではなく、大淀中学校ブロック（大淀中・明親小・美豆小）でも取り組んでいます。子どもたちが「自分から進んで」あいさつができるように、継続して取組を進めます。教職員自ら、お手本になる姿も見せていきます。

- 10 保護者 学校は早寝・早起き・朝ごはんなど 規則正しい生活ができるように働きかけている  
児童 学習時間やテレビ・ゲームの時間など 一日の中で時間を決めて生活している  
教職員 子どもたちに規則正しい生活習慣が身につくように取組を進めている



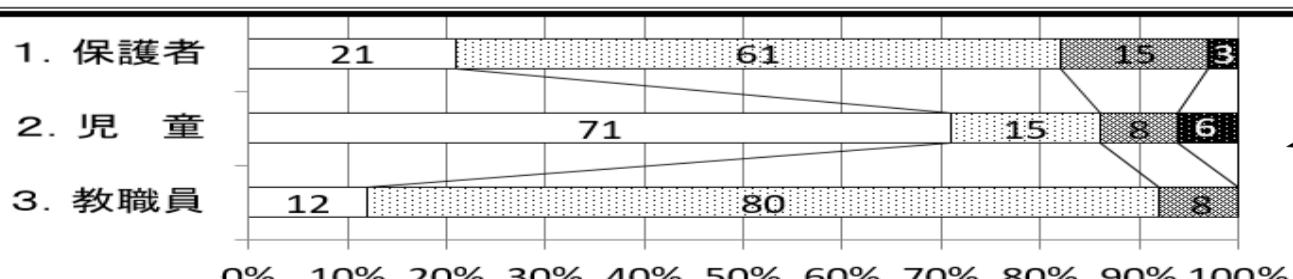
昨年度に比べて、少し改善されています。昨年度休校時に、生活リズムが大きく崩れた子どもがいたようですが、それらも少しずつ改善されてきています。しかし一度テレビやゲーム（特にオンライン上でのゲーム）にひきこまれた子どもの生活を元に戻すことが難しいようです。ご家庭からの支援もよろしくお願いいたします。

- 11 保護者 学校は取組や様子をわかりやすく伝える工夫や努力をしている  
児童 学校であった事を家の人によく話している  
教職員 学習予定表や学級通信などで 学級や子どもの様子をわかりやすく伝えている



コロナ禍での教育活動ということもあり、コロナ感染予防対策前に比べて保護者や地域の皆さんにご来校いただく機会が少なくなっています。そのことを踏まえ、より一層学校からの情報発信に努めてまいります。

- 12 保護者 学校は子どもが将来の夢や希望をもてるような取組をしている  
児童 将来の夢や希望をもっている  
教職員 将来展望がもてるような支援や取組をすすめている



「なりたい自分」を見つけられるような取組をすすめつつ、「なりたい自分」になるための学力保障をしっかりと進めてまいります。

#### \*自由記述より\*

- 先生方からあいさつをすると、子どもも自らあいさつをするようになります。あいさつをする事が心地よいと感じる接し方が大切ですね。
- 旗当番で立っているときに、あいさつをする子どもがとても少なくて気になります。  
→大人が見本を見せてることで子どもに伝わることがたくさんあると思います。教職員一同、しっかりと取り組んでまいります。
- アンケートは無記名式がよいです。  
→今回、記名式でアンケートをお願いした理由としまして、自由記述欄を中心に、学校へのご意見・ご質問をいたぐることがあったのですが無記名なので、せっかくいただいたご意見にお答えすることができないというケースが見受けられました。その点を鑑みて記名式でお願いしました。次回からのアンケートにつきましては、任意で記名していただくことも検討いたします。
- 毎日教科書や水筒等、持ち物が多く、カバンが重たいとの、夏は暑くマスクもついているので心配になります。日傘など自由に使えたたらと思います。  
→学校預りの教材・教員については、預り教員を置く場所の確保などもすすめています。持ち帰るものの精査をさらに進めてまいります。日傘等につきましてはご使用いただきてもかまいません。よろしくお願ひします。

○学力については少しずつ本人のペースで力がついてくるとは思います。 ○先生や友人、学校での出来事よく話してくれます。 ○学校へ行って、友達関係で嫌な事があったと一度も聞かせん。先生方が大変力を入れてくださっているお陰です。とても素晴らしい学校に通わせる事ができ幸せです。先生方の日々の業務の負担が少しでも軽減することを望んでいます。